



MKS が、CMOS ベースの測定システムである Ophir BeamSquared® SP204S M²ビームアナライザーを発表

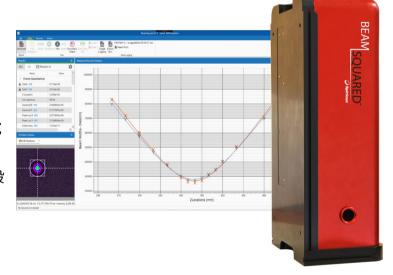
CW およびパルスレーザーを 1 分未満でビーム品質を自動測定

マサチューセッツ州アンドーバー - 2024年1月30日- MKS Instruments、Inc. (NASDAQ: MKSI) は、高度なプロセスを可能にし、生産性を向上させるテクノロジーのグローバルプロバイダーであり、このたび、SPIEの Photonics West 2024にて、Ophir® BeamSquared® SP204S M²ビームアナライザーを発表しました。本製品は、株式会社オフィールジャパンが、日本国内にて販売いたします。

BSQ SP204S は、ユーザーがレーザーのパフォーマンスを自動的かつ正確に最適化するのに役立つ堅牢なポータブル デバイスです。 レイリー長が最大 20 メートルの CW およびパルスレーザーのビーム品質を 1 分未満で自動測定します。

このシステムは CMOS カメラ技術を使用して、CCD ベースのカメラよりも高い空間解像度、優れたサンプリング精度、および改善された SNR (信号対雑音比)を実現します。 BSQ SP204S は、科学研究からレーザー製造、製造や機械加工に至るまでの連続使用アプリケーション向けに設計されており、CO2 やテラヘルツを含む266nm~1100nmの波長を測定しま

す。



「レーザーメーカーとシステムインテグレーターは、レーザービームの品質や収束性を理解するために、高速かつ正確なコースティック測定に依存しています」と、Ophir Photonics のゼネラルマネージャーである Reuven Silverman 氏は述べています。「BeamSquared SP204S ビーム伝播アナライザーでの CMOS テクノロジーの採用により、あらゆるレベルの測定にわたって新しいレベルのパフォーマンスがもたらされます。これには、感度の向上、スミア発生の低減、すべてのコースティックパラメーターでの性能の向上、NIR 波長の測定精度の向上が含まれます。これは、ユーザーがより小さなビームサイズを、より正確に測定できることを意味します。このシステムは ISO 11146 にも準拠しているため、データの信頼性は高いです。」

BeamSquared SP204S M^2 システムには、BeamSquared ソフトウェア、オプティカル トレイン、および CMOS カメラが含まれています。 ソフトウェアは、ウエスト径、拡がり角、ビームウエスト位置、レイリー長、

M²または K および BPP 係数、非点収差、非対称性を含む X 軸と Y 軸の両方のビーム品質を測定します。このシステムは、焦点によるビームの挙動を視覚的に検証するために 2D または 3D ビームプロファイルを表示し、3D スライス表示やレポートに 3D 表示を追加する機能が含まれます。レポートには、セットアップ情報、レーザー測定値、およびさまざまな統計に加えて、ビームコースティクスチャートを組み込むこともできます。.Net コンポーネントを介したオートメーション インターフェースにより、ユーザーはレーザー ビーム解析と BeamSquared システムの処理能力を組み込んだカスタム アプリケーションを構築することができます。

すべての BeamSquared システムは、ベンチスペースを最適化するために水平または垂直に設置することができます。 それぞれに焦点距離が 400~600mm の従来の集光レンズが装備されています。 特別に校正された焦点距離 750mm および 1000mm レンズは、長いウエスト位置と小さな焦点スポットサイズの両方を必要とするロングレイリー長レーザー (20m) での使用にオプションで利用可能です。

Ophir BeamSquared SP204S M^2 ビームアナライザーの購入につきましては、下記までご相談ください。

詳細: https://www.ophiropt.com/ja/f/beamsquared-SP204S-m2-beam-analyzer 販売に関するお問い合わせ:(㈱オフィールジャパン レーザー計測機器部 oj.sales@mksinst.com

About MKS Instruments

MKS Instruments, Inc は、最先端の製造プロセスの性能と生産性を向上させるために必要となる重要なパラメーターを計測、観察、供給、分析、制御するためのプロセス機器、サブシステム、プロセスの世界的なプロバイダーです。我々の製品は、中核的重要技術である圧力計測と制御、流量計測と制御、気体及び蒸気の供給、気体組成分析、電子制御技術、反応性ガスの生成と供給、発電と供給、真空技術、レーザー、フォトニクス、光学、精密モーションコントロール、振動制御、レーザーベースの製造システムからなります。また、製品のメンテナンスと修理、設置サービス、トレーニングに関連するサービスも提供しています。製品を提供する主要な市場には、半導体、産業技術、生命科学などに携わる主要な機材メーカーや、研究機関、防衛機関などが含まれています。詳細については www.mksinst.com.をご覧ください。

About the Ophir Brand

Ophir は、MKS Instruments、Photonics Solutions 部門の 1 ブランドです。(㈱オフィールジャパンは Ophir 製品を国内販売する子会社です。Ophir 製品ポートフォリオには、レーザーや LED の測定を目的とした機器、すなわちレーザーパワーおよびエネルギーメーター、フェムトワットから 100 キロワットのレーザーを測定するレーザービームプロファイラー等があります。加えて高性能な赤外および可視光学素子、防衛機器や産業機器に使用される赤外サーマルイメージングレンズやズームレンズ、産業向けアプリケーションにおいては、OEM 組み込み用や材料加工に使用される CO2 レーザーおよび高出カファイバーレーザー向け高品質の交換用光学部品やサブアッセンブリを取り揃えております。Ophir 製品は、半導体、産業技術、生命および健康科学、研究および防衛分野においてお客様の能力と生産性向上に寄与しています。詳細については、www.ophiropt.comをご覧ください。

本件に関するお問い合わせ

株式会社オフィールジャパン

マーケティングコミュニケーションズ:岩室 奈美

TEL: 03-3556-2705